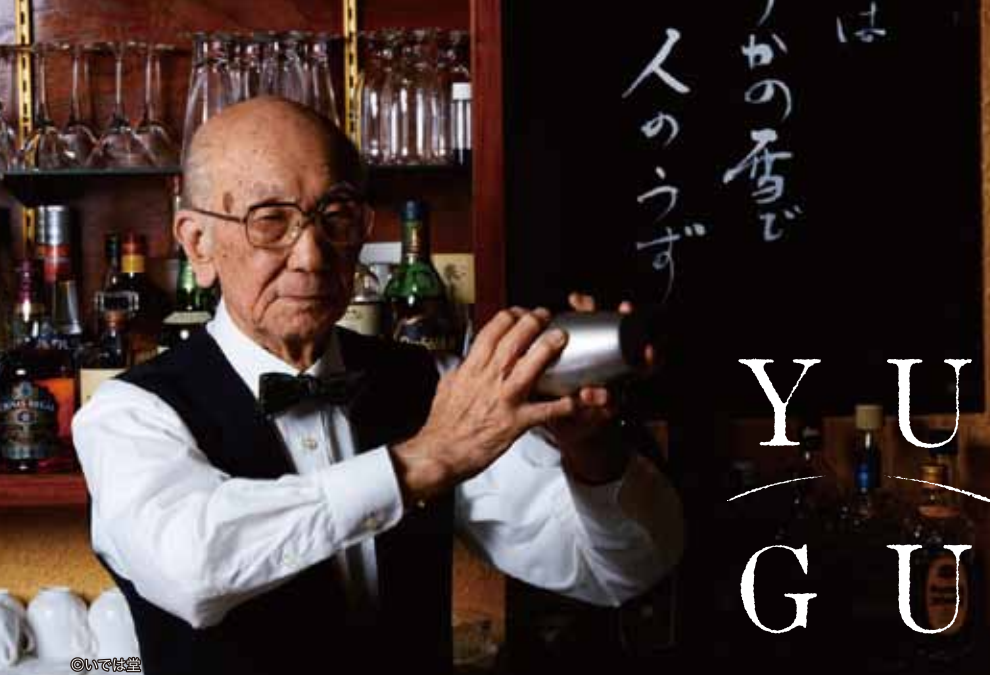


セロ弾きの ゴーシュ



©オープロダクション



©いては堂

は
かの香ど
人のうず

Y U K I
ゆきくに
G U N I

9月29日[土]

14:30 第一部『セロ弾きのゴーシュ』35ミリフィルム上映
久良木夏海 チェロ ミニコンサート

16:30 第二部『YUKIGUNI』プレミア上映+監督舞台挨拶

フォーラム山形(山形市民会館南隣)

[参加費]各プログラム1,000円(限定前売)/高校生以下 当日500円

※どなたでも参加可能ですが、お座席に限りがあります

[問合せ]023-666-4480(山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局)

文化庁委託事業 平成30年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

[主催]全国コミュニティシネマ会議2018山形実行委員会、一般社団法人コミュニティシネマセンター



JAPAN
COMMUNITY
CINEMA
CENTER

文化庁

全国コミュニティシネマ会議2018 山形開催記念上映会

全国コミュニティシネマ会議は、全国各地で映画上映を行っている人たちの情報交換と研究報告、そしてディスカッション、交流の場として、1996年から毎年開催しています。全国の映画館や、映画祭、シネマテークや公共ホール、シネクラブ、自主上映団体、配給会社、映画や文化政策を学ぶ学生等々、コミュニティシネマの活動に関心のある人たちが集まります。今年はユネスコ創造都市ネットワークに映画分野で加盟した山形市で開催。「全国コミュニティシネマ会議2018 山形開催記念上映会」は、映画のデジタル化が進むなか、今後もフィルムでの上映環境を確保するための「Fシネマ・プロジェクト」の一環として実施しています。

全国コミュニティシネマ会議 <http://jc3.jp/wp/conference/>
Fシネマ・プロジェクトのWebサイト Fシネママップ <http://fcinemap.com/>

ゼロ弾きのゴーシュ

原作：宮澤賢治／監督：高畑勲／製作：オープロダクション
1982/35mm/63分

若く内気で人付き合いが苦手な青年ゴーシュは、金星楽団のゼロ弾き。うまく演奏できず皆の前で楽長に叱られ、落ち込んで帰った晩。猛練習をしていると、一匹の猫が訪ねてきた…。高畑勲は、宮澤賢治の原作を読み込みながら独自のゴーシュ像を作り上げ、全編にわたって音楽とアニメーションの調和を目指した。自分たちの力で作品を作り上げたいという情熱に燃えたスタッフたちの手で5年の歳月をかけて作られた珠玉の名作。35ミリフィルムで上映。

35mm フィルム上映



チェロ ミニコンサート

久良木夏海

東京都出身。6歳より故・井上頼豊氏の元でチェロを始め、9歳より苅田雅治、長谷川陽子の両氏に師事。東京芸術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学卒業。在学中チェロを山崎伸子氏に師事。桐朋学園オーケストラアカデミー研修課程修了。PMFオーケストラ、アフィニス夏の音楽祭、他国内外多くの音楽祭に参加。F.ミュレール、M.ニコシュ、L.ラツコ各氏他のマスタークラスを受講。新進演奏家育成プロジェクトオーディションに合格し、仙台フィルハーモニーとエルガーのチェロ協奏曲を共演。現在山形交響楽団チェロ奏者、山形大学地域教育文化学部音楽コース客員准教授。山形東京で定期的にリサイタルを開催し、室内楽にも力を入れ幅広く活動中。



YUKIGUNI

監督：渡辺智史／撮影：佐藤広一／製作・配給：有限責任事業組合 いでは堂
ナレーション：小林薫／2018/87分

プレミア上映+監督舞台挨拶

BARは人なり、あるBAR評論家が残した格言。この言葉を体現するように、井山計一さんのカクテルを飲み、話を聞くため、全国からカクテルファンが酒田市の「ケルン」を訪れる。誕生から60年を超えても愛され続けているカクテル「雪国」の誕生秘話、井山さんの最愛の妻キミ子さんとの別れを機に、家族との絆を取り戻していく姿、スタンダードカクテルがもたらす奇跡のようなエピソードの数々は、激動の時代の中でも古びない「美しさ」「愛おしさ」とは何かを教えてくれる。



『よみがえりのレシピ』『おだやかな革命』の渡辺智史監督、『世界一と言われた映画館 酒田グリーン・ハウス証言集』の佐藤広一撮影による新作。